

HSK

わたち

—全国筋無力症友の会道支部—ニュース—

~~~~~ わたち No.8 1 ~~~~~

昭和48年1月13日

第3種郵便物認可

HSK通巻242号

平成4年6月10日発行

毎月10日発行 (1部50円)

編集 全国筋無力症友の会北海道支部

発行 北海道身体障害者団体

定期刊行物協会



も く じ

1. 平成元年度定期総会の報告 - - - - - 1~13
2. 会費納入のおねがい - - - - - 14
3. 15周年記念誌代のご送金のお願い - - - 14
4. 第18回全国総会出席報告“秋田への旅” - 15~20
5. みんなのひろば - - - - - 21~22
6. 第16回難病患者・障害者と家族の  
全道集会へのおさそい - - - - - 23~24
7. 事務局からのお知らせ - - - - - 25

## はじめに

1992年度の支部総会も皆さんのご協力によって無事終わらせる事ができました。有り難うございました。

支部結成20周年の節目にふさわしい年にするために全役員一丸となつて新たな気持ちで事務局の仕事を始めました。今年度もどうぞよろしくお願いします。

今年度最初の“わだち”は総会議案を中心に据えた編集としました。

中央の政局は医療法改正、診療報酬の大幅改正、健康保険法の改正等が患者側にとっては全く悪法と言わざるを得ない内容で矢つぎ早ばやに成立されようとしています。

恐らくこの法案成立によって全国に多くの悲劇が生まれるのではないかと心配されます。

私たちの患者活動も21世紀に向けて、新しい活動が要求される時代を迎えております。

いろいろな活動にみんなで力を合わせて頑張りましょう。

(猪口記)

全国筋無力症友の会北海道支部  
1992年度(第21回)定期総会

1992年5月9日

# プログラム

13:00 (総会)

- 開会のことば
- 支部長挨拶
- 来賓挨拶
- 議長選出
- 議事
  - 1) 1991年度活動報告
  - 2) " 会計報告
  - 3) " 監査報告
  - 4) 1992年度活動方針(案)
  - 5) " 予算(案)
  - 6) " 役員改選
  - 7) その他

14:00 (医療講演会・医療相談会)

- 演題 「筋無力症の最新の治療について」
- 講師 国立療養所札幌南病院 神経内科  
土井 静 樹 先生
- 閉会のことば

16:00 (交流会)

17:00 終了

## &lt; 情勢 &gt;

全国筋無力症友の会北海道支部が結成されて今年で20年周年を迎えました「早いもので・・・」という感じと「長く峻しかつた・・・」という気持ちの入り交じった20年であったように思います。この間に治療法著しい進歩がありました。かつてのように危機感を持たずに医療に身を任せることが出来るようになりました。誠に喜ばしい限りです。

しかし、支部組織の面から見ると年毎に増加すべき筈の会員数は現員数の維持にとどまり、会員構成の高齢化のみが進むという皮肉な現象となっています。

また、治療法が進歩したとはいえ、治療効果は個人差が大きく有効な治療法にめぐり合えない患者・専門医にかかる事のできない患者も決して少なくない事も見逃すことのできない重大な問題です。

更に、他の難病患者の多くが未だにその原因・治療法の手掛かりさえつかめずに苦しい闘病生活を強いられていることも忘れてはなりません。

一方、私たちが一貫して叫び続けて居ります生活大国実現への道が政治の面で論議されるようになりました。まだ模索の感をめぐり切れぬし、経済を支える便法としての生活重視の域を脱しておりません。診療報酬の改正・医療法の改正など多くの問題を残したまま実施に移されようとしています

<北海道難病連・全国筋無力症友の会(本部)・日本患者・家族団体協議会(J.P.C)との関わりの中で>

全国筋無力症友の会北海道支部独自の活動は、主として支部組織の内に向けての活動ですが、私たちが抱えている諸問題を解決するためには、より大きな組織に力を結集しなければなりません。

① 北海道難病連の構成団体として

私たちの支部は北海道難病連の中にあつては「筋無力症部会」として他の部会と協力して各種の活動を進めております。

筋無力症部会から難病連に次ぎの役員を出しております。

- 難病連事務局長      ○ 理事                              ○ 評議員 (3)
- 事業資金委員 (1)   ○ 合同レク実行委員 (1)

北海道難病連は現在24の加盟団体と、17支部、2支部準備会で構成され、活動の拡充を続けております。

昭和58年に建設された「北海道難病センター」は全国に例を見ない施設であり、北海道の医療・福祉の向上に果している役割は誠に大なるものがあり、全国の注目を集めております。

この難病センターも難病連活動の充実発展に伴い、狭隘となり増築を必要とする現状になっております。現在進めている「ケア住宅付別館」建設運動はこの難病センター増築に合わせて難病患者や身体障害者の夢を乗せた構想のものであります。これが実現すれば、北海道の医療・福祉の向上に大きく貢献し得るものと確信します

## ② 日本患者・家族団体協議会 (J.P.C) に対して

また、北海道難病連は J P C の構成団体として、医療・福祉の向上・改善に向けて国会請願行動や政府陳情行動をはじめ、各種の活動を続けております。

国会請願署名・募金活動では年々成績が向上し、この運動に対する広がりや深まりを見ることが出来ます。同時に政治・行政に大きな成果を上げております。

## ③ 全国筋無力症友の会 (本部) との関わりの中で

全国運営委員会と全国総会には代表を送ることになっており、その中で他

支部との協力を計り、本部体制強化に側面から支援しております。

また、全国各支部との情報交換等を通じて相互の融和と協力を図っています。

今年も諸種の事情で全国運営委員会に代表を送ることができませんでした

## < 支部活動 > ————1991年度の特徴———

### ① 相談件数 (13→10)

相談件数の漸減傾向と医療相談オンリーの時代から見ると、生活に関わる福祉面での相談件数増加の傾向が現れている。

### ② 新入会員 (10→6)

情勢のこうで関連事項記載

### ③ 退会員 (7→10)

会員死亡(4)、他患者会への移籍(2)、転居(道外)(1)等

### ④ 会費納入状況 (82%→70%)

納入率の低下が顕著に見られます。納入率向上についての努力は精一杯したのですが・・・何故でしょうか

### ⑤ 機関紙「わだち」の発行

年4回・・・予定どおり発行

ここしばらく新しい治療情報がなく、迫力に乏しい内容に終始していますが、その分温もりの通ったものを目ざして努力しています

⑥ 支部総会・医療講演会 5月11日 出席人数 31名

○ 医療講演会・・・講師 : 国立療養所札幌南病院 神経内科  
武井麻子先生

⑦ 支部大会・医療講演会 7月28日 参加人員 16名

○ 医療講演会・・・講師 : 国立療養所札幌南病院 神経内科  
土井静樹先生

⑧ 地区医療講演会(旭川) 10月20日 参加人員 29名

○ 講師 : 国立療養所道北病院  
橋本和季先生

⑨ 難病連の中で取り組む行事

○ チャリティーバザー・・・支部役員総出とボランティアの協力も得て総力結集の一大行事でした。各方面からの善意あふれる協力にも支えられて実績を向上させています

○ 国会請願署名・募金・・・J P C の項で関連記載

○ チャリティークリスマス・・・会場を選ぶ段階から大変苦勞を伴う行事ですが、みんなで力を合わせて成功させました。



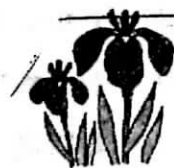


# 1 9 9 1 年 度 活 動 日 誌

|        |            |              |    |    |    |     |    |
|--------|------------|--------------|----|----|----|-----|----|
| 4 / 10 | 役員会        | 予算・決算打合せ     | 伊藤 | 鎌田 | 猪口 | 高田  |    |
|        |            |              |    |    | 竹村 | 東谷  |    |
| 19     | 事務作業       | 総会案内状発送      |    | 鈴木 | 高田 | 東谷  |    |
| 30     |            | 返信ハガキ集計      |    |    |    | 東谷  |    |
| 5 / 9  | 役員会        | 総会準備         | 伊藤 | 鎌田 | 猪口 | 高田  |    |
|        |            | 会計監査         |    | 下広 | 室谷 | 東谷  |    |
| 11     | 支部総会       | 医療講演会        |    |    |    | 31名 |    |
|        |            | 交流会          |    |    |    | 12名 |    |
| 18     | 全国総会       | 鬼怒川温泉        |    | 中道 | 福田 | 東谷  |    |
| 30     | 事務作業       | 領収証発送        |    |    |    | 東谷  |    |
| 6 / 6  | 役員会        |              | 伊藤 | 鎌田 | 猪口 | 中道  |    |
|        |            |              |    |    | 鈴木 | 東谷  |    |
| 18     | 機関誌        | 編集           | 猪口 | 中道 | 福田 | 東谷  |    |
| 20     |            | 印刷           | 猪口 | 高田 | 竹村 | 東谷  |    |
| 22     |            | 発送           | 中道 | 福田 | 高橋 | 東谷  |    |
| 7 / 4  | 事務作業       | 領収証発送・ビール券販売 |    |    |    | 東谷  |    |
| 13     | 役員会        | 全道集会準備       | 伊藤 | 猪口 | 高田 | 中道  |    |
| 22     | 事務作業       | 経理           |    |    | 玉井 | 東谷  |    |
| 28     | 全道集会       | 医療講演会        |    |    |    | 17名 |    |
| 8 / 2  | 事務作業       | 入会案内発送       |    |    |    | 東谷  |    |
| 9      | 秋田難病連来道交流会 |              |    | 伊藤 | 猪口 | 東谷  |    |
| 9 / 11 | 機関誌        | 編集・印刷        | 猪口 | 中道 | 高田 | 東谷  |    |
| 20     | 役員会        | 機関誌発送        | 伊藤 | 鎌田 | 猪口 | 中道  | 高田 |

|         |                  |                |       |     |
|---------|------------------|----------------|-------|-----|
| 10 / 3  | 事務作業 経理          |                | 玉井    | 東谷  |
| 10      | JPC 街頭署名         |                | 中道    | 東谷  |
| 13      | ブドウ狩り            | 猪口 中道 福田 鎌田    |       | 東谷  |
| 20      | 旭川地区医療講演会        | 猪口 中道 高田       |       | 東谷  |
| 24      | 事務作業 領収証発送       |                |       | 東谷  |
| 11 / 13 | 役員会 正月飾り         | 伊藤 猪口 鎌田 高田 鈴木 |       | 東谷  |
| 18      | JPC全国患者・家族集会(家族) |                |       | 猪口  |
| 12 / 4  | 機関誌 印刷           | 猪口 高田 福田 鈴木    |       | 東谷  |
| 6       | 発送               | 猪口 高田 福田 鈴木    |       | 東谷  |
| 11      | 役員会              | 猪口 鎌田 鈴木       |       | 東谷  |
| 15      | 難チャリティクリスマス      |                |       | 10名 |
| 1 / 18  | 難役員研修会・新年交流会     |                | 猪口 高田 |     |
| 22      | 事務作業 経理・本部活動報告発送 |                | 玉井    | 東谷  |
| 30      | 難病白書発刊記念会        |                |       | 猪口  |
| 2 / 19  | 役員会 バザー          | 伊藤 猪口 中道 高田    |       | 東谷  |
| 3 / 4-8 | 難バザー 手伝い         | 猪口 下広 福田 竹村    |       | 東谷  |
| 11      | 役員会・機関誌編集        | 伊藤 猪口 中道 高田    |       | 東谷  |
| 17      | 難病連経理指導          |                |       | 東谷  |
| 19      | 機関誌 印刷・発送        | 猪口 中道 高田       |       | 東谷  |
| 31      | 事務作業 経理・決算       |                | 玉井    | 東谷  |

その他難病連理事会・事業資金委員会・参加



全国筋無力症友の会北海道支部

1991年度会計監査報告

上記の件について、厳正なる監査の結果、適正であることを報告いたします。

1992年5月9日

会計監査

氏名 室谷エミ子



氏名 下広 梁



## 議案(4)

### 1992年度の活動方針(案)

- 全国筋無力症友の会本部・北海道難病連・日本患者・家族団体協議会(JPC)と共に平和で豊かな社会の創造を目指して頑張りましょう。

特に今年は、高齢化の進む中で在宅医療推進の対策や、医療法改正によって長期入院不能となる実態や専門医の診療を受けずらくなる実態、老人保険の制定に伴って生ずる自己負担増額の問題等々に対して、JPCを通して昨年引き続き更に協力を運動を展開しなければなりません。

私たちは、経済大国日本に見合った生活大国を実現させるために医療や福祉の充実発展を目ざして頑張りましょう。
  
- 支部結成20周年の行事を成功させましょう。

記念誌の発刊、20周年記念大会開催を通して、会員の総力を結集し、次の世代に送る遺産を築きましょう。
  
- 支部の活性化を進めましょう
  - ・事務局体制の強化・・・事務局役員の増員と若返り
  - ・地域活動の振興・・・地域における活動の促進、医療講演会の地域開催
  - ・21世紀に向けての活動の創造・・・若い力、新しい考えを導入
  
- 運動の輪を広げましょう
  - ・友の会賛助会員の加入促進
  - ・難病連協力会員の加入促進
  - ・国会請願署名・募金活動の促進
  - ・難病センター増築(ケア住宅付別館)募金の促進

## 平成四年度行事計画

- 4月
- 5月 支部総会 医療講演会 交流会  
全国総会
- 6月 機関誌（わだち）発行
- 8月 友の会20周年記念大会 医療講演会（難病センター）  
一泊旅行（支笏湖畔ホテル翠明閣）
- 9月 機関誌（わだち）発行
- 10月 地域懇談会 釧路地区を予定しています。
- 11月
- 12月 機関誌（わだち）発行 難病連チャリティクリスマス
- 1月
- 2月 全国運営委員会
- 3月 機関誌（わだち）発行 難病連チャリティバザー  
新入会員の集い



議案 (6) 1992年度 役員改選

|      |         |                                      |
|------|---------|--------------------------------------|
| 支部長  | 猪口 英武   | (機関誌編集委員・ <b>難</b> 評議員)              |
| 副支部長 | 鎌田 毅    | (全国運営委員・ <b>難</b> 理事)                |
|      | 中道 和子   | (機関誌編集委員)                            |
| 事務局長 | 東谷美智子   | (機関誌編集委員・ <b>難</b> 評議員)              |
| 会計   |         |                                      |
| 会計監査 | 下広 栄    |                                      |
|      | 室谷えみこ   |                                      |
| 運営委員 | 伊藤たてお   | ( <b>難</b> 専務理事・ <b>難</b> 事務局長)      |
|      | 高田 淑子   | (機関誌編集委員・ <b>難</b> 評議員)              |
|      | 竹村 慶子   | ( <b>難</b> 事業資金委員)                   |
|      | 鈴木恵美子   | ( <b>難</b> 合同レク実行委員)                 |
|      | 福田 節子   | (機関誌編集委員)                            |
| 連絡員  | (旭川地区)  | 滝田 清市 ( <b>難</b> 理事・ <b>難</b> 旭川支部長) |
|      | (釧路地区)  | 青田 典子                                |
|      | (帯広地区)  | 小野関政子 ( <b>難</b> 帯広支部役員)             |
|      | (阿寒地区)  | 佐々木昌子 ( <b>難</b> 阿寒支部役員)             |
|      | (北見地区)  | 成田 あき ( <b>難</b> 北見支部役員)             |
|      |         | 佐藤 貞行                                |
|      | (空知地区)  | 林 麗子                                 |
|      |         | 山田 和美                                |
|      | (苫小牧地区) | 鈴木 淳子                                |
|      | (函館地区)  | 三品奈奈子                                |
|      |         | 大沼美恵子                                |

## 第22回全国総会参加報告

中道和子

去る5月3日、薄曇りの連休最中、東京王子、北とびあにて、第22回全国総会が開かれました。

参加者は90名、北海道支部からは一人での参加で、心細くもありましたが会場には顔なじみの仲間が大勢でほっとしました。

第1部 開会の辞を静岡支部長紅野さん－黙禱－会長挨拶－議長に神奈川県支部長の栗原さんを選出して議事は進行－閉会の辞を新潟支部長の阿部さん。とどこうりなく終了しました。

第2部 医師講演

第3部 患者体験発表

第4部 医療相談会

第5部 夕食会

8時終了

講演要旨、体験発表  
相談会いずれも「希望」  
に詳しく掲載されます  
ので省略させていただきます。

会長さんが昨年の総会后（6月）に倒れて入院されたことは皆さんもご存じと思います。

武田会長は、20年来入院など一度もないことで本当に心配しました。幸いなことに間もなく回復されて友の会の仕事ができる迄になりました。少しお痩せになりましたが（スマートにお若くなつて）今回の総会にお元気な顔を見せていただきました。今後もご自愛なさって、お元気でいらしてくださいよう願っております。

### 全国筋無力症友の会総会



## 第 2 1 回北海道支部総会終る

去る5月9日、難病センターにて定期支部総会が開催され、盛会の内に終わりました。

今年は春の訪れが遅く寒い日が続いていましたのに、総会当日は爽やかな五月晴れに恵まれ、久し振りの青空を仰ぎながら家を出ました。

参加者は27名、遠くは佐呂間から、林さんもご姉妹で。1時よりプログラムに従い議事は進行しました。皆さんの拍手で承認。役員も前年と大きな変わりはなく、高齢をお互い励まし今年もスタートします。土井先生の講演要旨は次号「わだち」に掲載します。

支部総会に祝電、メッセージをいただきました

神奈川支部長 栗原 天明様  
 兵庫支部長 勝木 泰代様 ありがとう  
 静岡支部長 紅野 泉 様 ございました。  
 大阪支部長 浅野十糸子様

### 交流会

例年の交流会は会場を移して、おいしい物を食べながら、飲みながらですが、今年は夏に予定している20周年記念大会に力を入れるので今回は小じんまりにしました。隣の小会議室が素敵な喫茶店に変身して(セミプロの出前喫茶店です)ケーキ・コーヒと紅茶で土井先生もご一緒にテーブルを囲んで下さり、話題の中心はMGでも、明るく話が弾んで楽しい茶話会となりました。

猪口支部長の、夏には支笏湖で会いましょうの挨拶でお開きとなりました。皆さんお疲れさまでした。 5時終了。



敬称略受付順  
 道野優和子 子 子  
 侯田優淑子 子 子  
 高穴美津子 子 子  
 浮橋美津子 子 子  
 高葉美津子 子 子  
 千本美津子 子 子  
 林岡弘栄子 子 子  
 村広節和子 子 子  
 下田藤正 子 子  
 福伊藤 子 子  
 猪口伊藤 子 子  
 藤谷美恵 子 子  
 鈴木谷戸 子 子  
 室上中 子 子  
 工藤 子 子  
 桜井 子 子  
 陽英子 子 子  
 美智美愛照 子 子  
 真待子 子 子  
 藤主 子 子  
 子武お子子之エ美子  
 子英て智美愛照子紀人彩

ご参加有難う御座いました

( 中道 記 )



# みんなのひろば

御無沙汰致しております。体の方は昨年まで腎結石で大変な思いをしました。7年振りで痛みから解放されました。と思ったら今度は歯が病んで通院しています。歯ぐらいはと頑張っていきます。出席できなくて残念ですが、6/28には行きたいです。皆様によろしくお伝え下さい。

水正 恵美子

母は、以前に比べ随分毎日の生活は楽になった様に思います。父が去年の7月より脳血栓のため入院しているので、今回は参加できません。8月の集まりには私が代わりに出席したいと思っています。盛会をお祈りしています。

木村 敦子

ご無沙汰いたしております。4月から毎週北大の神経内科へ通院しており、眼瞼下垂が強くなって困っております。何もお手伝い出来ず申し訳ありません。よろしく願いいたします。

伊藤 和子

春休み中は割合と元気でしたが、学校が始まってからは1週間登校、6日間休みと、疲れやすく目も二重に物が見える様になり、減っていた薬も又、増えました。高校生の患者もいらっしゃいましたね。お身体はいかがですか。ぜひお会いしたいと思います。

中村 真由美

何のお手伝いもせず申し訳ありません。妻も何かとお世話になりありがとうございます。早く元気になり、少々でもお役に立ちたいと思っています。

鎌田 毅

4月1日より国立療養所札幌南病院に入院加療中ですので出席できません。よろしくお祈りいたします。

新井 陽子

御無沙汰いたし申し訳ございません。一人で歩く事が出来ませんので参加できませんが、皆様によろしくお伝え下さいませ。

山口 裕康

事務局の皆様御苦勞様です。出席  
しなかったのですが、クラス会とぶつか  
ってしまい残念です。一緒に入院して  
いた人達が再入院しているのに、私は  
10年前から習っていた日本舞踊を4年  
前から始めて、舞台に何度も出たりし  
てがんばっています。徳田ソノさんも調  
子悪く札幌南病院に入院、後藤さん  
も5月6日手術のため入院します。  
皆さんも調子がいいからと油断せず、な  
にせ難病なのでから気をつけましょ  
うね。皆様によろしくお伝え下さい。

浦 琥子

いつもお仕事お世話さまです。又、  
出席出来ません。ゴメンナサイ。元気に  
主婦をして居ります。皆様によろしく  
お伝え下さい。

前田 楢

いつも参加出来なく申し訳なく思っ  
ています。今年に入ってから調子が悪  
く、プレドニンを増やしてもらい、最近  
ようやく良くなってきました。これから  
は暖かくなって来ますから、きっと良  
くなると思っています。皆さんも忙しく  
大変でしょうが頑張ってください。

関 史郎

会の皆様にも本当にご無沙汰して  
います。猪口様他にはいつも感謝し  
ておりますが、手伝いもせず申し訳あ  
りません。体調の方はMG以外の方  
で苦しんでおりますが、インシュリン射  
ちながらなんとか頑張っています。

林 愛子

役員の皆様にはいつもお世話にな  
っております。私も相変わらずといったと  
ころで、元気に毎日を雑用に追われて  
過しております。総会に出席出来ず  
残念ですが、皆様には宜しくお伝え下  
さい。

宮下 美枝子

いつもお世話をかけ申し訳ありま  
せん。他にも疾患があるので出席は無  
理ですが、筋無力症(眼瞼型)は一  
日おきにプレドニン20mgの服用で通  
常の生活をしています。

市川 カヨ

リウマチが悪化し、只今入院中  
です。ので参加できかねますのでよろしく。

瀬口 フジ子

主人の1周忌前なので参加できま  
せん。

三品 奈奈子

何時も役員の方々には、吾々患者のため御尽力を頂き感謝いたして居ります。最近、私もあまり体調がすぐれませんが、皆様も体には充分留意され、会の益々の発展のためご精励下さらんことを祈願します。

佐藤 貞行

御無沙汰いたして居ります。いつもお便り有難度うございます。おかげ様で体調もくずさず毎日进行して居ります。今後とも宜しく願ひいたします。

柴田 喜男

入院中ですので参加できません。

庄子 久子

役員、奉仕の皆様御苦勞様です。

俣野 優

おかげ様で毎日体の調子に合わせて働いております。参加出来ないのが残念に思いますが、御盛会をお祈り致します。

斉藤 フミエ

仕事の都合でどうしても総会に出席する事が出来ないので、主人が代りに出席致します。私は交流会の方に出席させていただきます。

室谷 エミ子

5月8日にハマナスの会の花見がありますので、9日にそちらに行く自信がありませんのでよろしく願ひします。友の会の皆様、お体大切に今年もがんばりましょう。

葛野 盛孝



## 成田さんを悼む

早来難病患者家族友の会（北海道難病連早来支部）事務局長の成田庄次さんは、4月30日朝、誰もがこんなに早く逝かれるとは思わない中で、亡くなってしまいました。

成田さんは終戦後、樺太から引き揚げてきて早来で働いておられました。が、当時数少ないトラックの運転技術を買われて早来町役場に勤められました。

昭和48年頃から体調が悪くなり、54年、北大病院の田代先生によって重症筋無力症の診断がつくまでは、それは苦しい思いをされたようです。私が成田さんとお付き合いするようになったのは昭和55年、手術を終えて元気になっておられた頃、難病連支部結成に向けての準備会づくりのころからでした。

それから10年、随分と色々なことを一緒にしてきました。人口わずか5千人ほどの町で患者会を作るのも、署名運動をするのも初めてでした。会長の体調がずっとよくない中で、事務局長の成田さんは几帳面に細やかな配慮をして会の活動を進め、支えてこられました。成田さんは本当にまじめな人でした。会員は皆患者ですから、何をするにも思うようにはいかないのですが、そんな限界を成田さん特有の論理で悩みながら処理し、できることから取り組んでいこうと自分に言い聞かせていたようです。

去年の11月「全国の仲間と東京へ行こう」と成田さんが決心したときには、もう身体の中に癌がいっぱいに巣喰っていたことを誰が考えたでしょうか。国会や霞が関は足が丈夫でなければと毎朝マラソンをして準備を重ね、今思えば憑かれたような走り方だったように思います。せつかく自分の病氣、難病を克服できたのに残念でなりません。

この5月には早来支部設立10周年の記念事業をしようとみんなで準備をしている矢先でした。

記念誌の題名を眼をつぶって考えていた成田さん、このまま私たちが茫然としていたら天国でもゆっくりできないと悪いので、また少しずつ力を合わせて出来るところから活動を開始しなければと話し合っているところです。

（早来支部 石城記）

支部大会 90. 7. 28



(豊平峡にて)

支部総会 91. 5. 11



ロー  
ライ  
にて  
91.  
5.  
11

※ 「みんれん」の行事にも「筋無力症」の会にも欠かさず出席して  
いた成田さん。

いつも、おたよかて 静かを守方でした。宿酔の時もゆっくりと  
お酒を飲んで？ いらしたのが目々浮かびます。

合つてい子と 気分が和む方で、嬉しい方を亡くしました。  
心から御冥福をお祈りいたします。

(高田)

## 友の会事務局

からのお知らせ

### 予 告

全国筋無力症友の会 北海道支部

結成20周年記念大会と記念1泊旅行

記念大会を成功させよう

- 楽しい思い出の残る記念大会にするために。
- 一人でも多くの方に出席していただきたくて、
  - ※ 会員、家族の皆さん！ 記念大会には是非出席してくださいね。  
そのために今から日程を調節しておいてください。
  - ※ 正式ご案内は、また7月になってからします。

### 記念大会・記念1泊旅行の概要

- 8/1 (土) 北海道難病連全道集会 (札幌で)
- 8/2 (日) 友の会北海道支部結成20周年記念大会
  - 〃 記念医療講演会
  - 〃
  - 終了後ホテルの送迎バスで支笏湖へ
  - ホテル翠明閣一泊・懇親交流会
- 8/3 (月) 湖上遊覧・湖畔散策なども検討中
  - 午後 送迎バスで帰札

## 新会員紹介

平成4年4月以降に入会の方々です。どうぞよろしく。

二瓶礼子

上戸マツエ

## 住所変更

神原輝彦 新住所

蔵本恵美

大友寿子



## 退会者

村本ミヤ 小池きよの 成田庄次

(敬称略)

## 会費納入のお願い

平成4年度の会費納入よろしくお願ひいたします。

ご承知の通り年間3600円のうち、2100円を本部へ納入し  
残り1500円が、支部の活動の財源になります。

未納の方は、振込用紙を同封しますので、納入してください。

振込先 郵便振替 小樽7 19712

全国筋無力症友の会北海道支部

## 至急!! お知らせ

初夏の風がさわやかに感じられる今日この頃いかがお過ごしですか。  
先日なんれんで、ご案内が届いてご存じのことと思いますが、

6月28日第11回札幌地区合同レクリエーションが、開かれます。

久しぶりに新緑の美しい木の下で、お弁当をひろげておしゃべりしませんか。

申込は、なんれんに同封の、ハガキでお願いします。

多勢の参加をお待ちしております。

(東谷)

## 編集後記

○ 本年度最初のわだち発送です。総会の様子などページ数が多いですが、目を通してください。楽しいお知らせもあります。

(東谷)

○ 春と夏が行ったり来たりの不順な天候が続いています。夏らしい日差しが待ち遠しい今日この頃です。今年も元気で頑張ります。

(中道)

○ 入会させていただいてから2年になり、時々“わだち”編集のお手伝いさせていただいております。皆さんと色々お話しながらとても楽しくさせていただいております。今後も出来る限り参加させていただきたいと思います。

(福田)

○ 胸腺抽出を受けて丸6年、薬も飲まずに来ましたのに、4月から股関節痛が出て、またメス4ノンを服用しております。風邪と寝不足がためなよう。皆さんお元気でネ。(高田)

○ 福田さんが本格的に編集の仕事に加わっていただき、それに中道さん 東谷さんがワープロに挑戦して、原稿を整理して下さるようになり、ルンレン気分で仕事が進みました。

総会時に開催した区兼講演会の記録は紙数と日数の関係で次号でお届けします。天候異変なのか冷気の続く中、健康に気をつけて下さい。

(猪口)



編集人／全国金無力症友の会北海道支部

〒064 札幌市中央区南4条西10丁目

北海道難病センター内 ☎(011)512-3233

発行人／北海道身体障害者団体定期刊行物協会

札幌市北区北13条西1丁目 神原義郎

昭和48年1月13日第三種郵便物認可 HSK通巻242号 1部50円

わだちNo. 8.1平成4年6月10日発行(毎月1回10日発行)